

会 議 録

第 1 日

(昭和61年 5 月14日)

○議事日程第1号

昭和61年5月14日(水) 午前10時開会

第1 議席の一部変更について

第2 会議録署名議員の指名について

第3 会期の決定について

第4 議案第44号ないし議案第46号……………説明・質疑
委員会付託

議案第44号 専決処分について

議案第45号 専決処分について

議案第46号 専決処分について

第5 発議第2号 交通安全意識の高揚とシートベルト・ヘル
メットの着用推進に関する決議について…説明・質疑
討論・採決

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○出席議員(43名)

相 松 尚
青 山 峯 男
小 井 道 夫
伊 藤 信 一
伊 藤 雅 敏
小 川 四 郎
大 島 武 雄
大 谷 茂 生
金 森 正

川口洋二
 川村幸善
 喜多野等
 久保博正
 訓霸也男
 粉川茂
 小林清隆
 小林博次
 後藤寛次
 後藤長六
 佐野光信
 高木勲
 田中基介
 谷口廣睦
 豊田忠正
 中村信夫
 永田正巳
 野崎洋
 野呂平和
 橋本増藏
 古市元一
 堀新兵衛
 堀内弘士
 前川辰男
 益田力子
 水野和子
 水野幹郎

毛利道哉
 森真寿朗
 森安吉孝
 山口孝剛
 山路勝彦
 山本一彦
 渡辺一彦
 坂口正次

○欠席議員（1名）

○出席議事説明者

市長	加藤寛嗣
助役	坂倉哲男
助役	片岡一三
調整監	伊藤長爾
市長公室長	毛利道男
総務部長	栗本春樹
財政部長	鈴木美一
下水道部長	前川鉦一

○出席事務局職員

事務局長	樋口照一
議事課長	板崎大之丞
議事課長補佐	石原隆
議事係長	岡崎雄治
主幹	金森伸夫
主事	井上紀久夫

午前10時1分開会

○議長（小林博次君） ただいまから、昭和61年5月4日市市議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員数は、42名であります。

今臨時会の議事説明者は、市長はじめ9名であります。

なお、収入役は病気のため欠席いたしますので、ご了承願います。

表彰状の伝達

○議長（小林博次君） 会議に先立ちまして、去る4月24日、静岡市において開催されました第69回東海市議会議長会定期総会において、20年以上の在職議員として、伊藤信一君及び山本勝君が、15年以上の在職議員として、青山峯男君、小井道夫君、小川四郎君、粉川茂君、後藤寛次君、橋本増蔵君及び私、小林博次がそれぞれ表彰をされましたので、ただいまから表彰状の伝達を行います。

お名前を申し上げました諸君は、議場中央にお進み願います。

なお、伊藤信一君、青山峯男君に代表して伝達をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

〔表彰議員議場中央に進む〕

〔伊藤信一君代表して前列に進む〕

○議長（小林博次君）

表 彰 状

四日市市 伊藤信一殿

あなたは市議会議員の要職にあること20年、鋭意市政の発展に寄与された功績はまことに顕著であります。

よって、本会表彰規程によりこれを特別表彰します。

昭和61年4月24日

〔表彰状授与〕（拍手）

〔青山峯男君代表して前列に進む〕

○議長（小林博次君）

表 彰 状

四日市市 青山峯男殿

あなたは市議会議員の要職にあること15年、鋭意市政の発展に寄与された功績はまことに顕著であります。

よって、本会表彰規程によりこれを表彰します。

昭和61年4月24日

東海市議会議長会会長

静岡市議会議員 小笠原林平

〔表彰状授与〕（拍手）

○議長（小林博次君） これより本日の会議を開きます。

本日の議事については、お手元に配付いたしました議事日程第1号により取り進めますので、よろしく願いいたします。

日程第1 議席の一部変更について

○議長（小林博次君） 日程第1、議席の一部変更についてを議題といたします。

おはかりいたします。会派の結成に伴い、大谷茂生君、川村幸善君、豊田忠正君、永田正巳君、古市元一君、渡辺一彦君の議席を、ただいまご着席のとおり変更したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） ご異議なしと認めます。よって、そのように決し

ました。

日程第2 会議録署名議員の指名について

○議長（小林博次君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第76条の規定により、議長において相松尚君及び豊田忠正君を会議録署名議員に指名いたします。

日程第3 会期の決定について

○議長（小林博次君） 日程第3、会期の決定についてを議題といたします。

おはかりいたします。今臨時会の会期は、本日と明日5月15日の2日間といたしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） ご異議なしと認めます。よって、今臨時会の会期は、本日と明日5月15日の2日間と決定いたしました。

日程第4 議案第44号専決処分についてないし議案第46号専決処分について

○議長（小林博次君） 日程第4、議案第44号専決処分について、ないし議案第46号専決処分についての3件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（加藤寛嗣君）登壇〕

○市長（加藤寛嗣君） ただいま上程されました各議案についてご説明申し上げます。

議案第44号は、昭和60年度一般会計補正予算第6号を専決処分したもので、年度末に至り決定を見ました公共土木施設災害復旧事業の起債の増額

等に伴い、歳入において、市債を増額補正し、歳入減が見込まれる娯楽施設利用税交付金を減額補正するとともに、関連する地方債の変更を行ったものであります。

議案第45号は、去る3月28日に成立し、4月1日から施行されました「地方税法及び国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、個人の市民税の均等割非課税基準額の引き上げ、市たばこ消費税の特例税率の適用等、市税条例の一部改正を専決処分により行ったものであります。

議案第46号は、昨年6月議会で議決いただきました雨水5号幹線近鉄名古屋線横断工事について、事業完了による精算に伴う委託金額の変更を専決処分により行ったものであります。

以上が各議案の概要であります。

どうかよろしくご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

す。

○議長（小林博次君） 提案理由の説明は、お聞き及びのとおりであります。

ご質疑がありましたら、ご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

議案第44号及び議案第45号については総務委員会に、議案第46号については建設委員会に、それぞれ付託いたします。

日程第5 発議第2号交通安全意識の高揚とシートベルト・ヘルメットの着用推進に関する決議について

○議長（小林博次君） 日程第5、発議第2号交通安全意識の高揚とシートベルト・ヘルメットの着用推進に関する決議についてを議題といたしま

す。

提出者の説明を求めます。

森 安吉君。

〔森 安吉君登壇〕

○森 安吉君 発議第2号交通安全意識の高揚とシートベルト・ヘルメットの着用推進に関する決議について、発議者を代表して提案理由をご説明申し上げます。

連日、新聞等でも報道されておりますように、全国的に交通事故が多発し、多くの痛ましい犠牲者が出ております。

本市においても、昨年6,258件もの交通事故が発生し、死傷者は、1,713人にも上っております。

交通事故は、被害者にとっても、また加害者にとっても極めて悲惨な結果をもたらします。

国は、交通安全意識の高揚と被害の軽減を図るための有効な手段として、シートベルト・ヘルメットの着用を法律によって義務づけましたが、遺憾ながら徹底されず、実効が上がっていないのが実態であります。

よって、市議会といたしましてシートベルト・ヘルメットの着用を全市的な運動として強力に推進し、市民の尊い生命を交通事故の惨禍から守ろうとするものであります。

よろしくご賛同いただきますようお願い申し上げます。

○議長（小林博次君） 提出者の説明は、お聞き及びのとおりであります。

ご質疑がありましたら、ご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

これより本件を採決いたします。

本件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） ご異議なしと認めます。よって本件は原案のとおり可決されました。

なお、お手元にシートベルト着用のステッカーをお配りいたしましたので、それぞれご自分の乗用車に張っていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

○議長（小林博次君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次回は、明日午前10時から会議を開きます。

本日は、これをもって散会いたします。

午前10時11分散会

会 議 録

第 2 日

(昭和61年5月15日)

○議事日程 第2号

昭和61年5月15日(木) 午前10時開議

- 第1 議案第44号ないし議案第46号…………… 委員長報告・質疑
討論・採決
- 第2 四日市市議会議長の辞職について
- 第3 選挙第1号 四日市市議会議長の選挙について
- 第4 四日市市議会副議長の辞職について
- 第5 選挙第2号 四日市市議会副議長の選挙について
- 第6 発議第3号 四日市市議会常任委員会委員の選任について
- 第7 選挙第3号 四日市港管理組合議会議員の補欠選挙について
- 第8 選挙第4号 四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の補
欠選挙について
- 第9 選挙第5号 三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙について
- 第10 選挙第6号 北勢公設地方卸売市場組合議会議員の補欠選挙につい
て
- 第11 議案第47号 監査委員の選任について…………… 説明・質疑
討論・採決
-

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

○出席議員(44名)

相 松 尚
青 山 峯 男
小 井 道 夫
伊 藤 信 一
伊 藤 雅 敏

小川四郎
 大島武雄
 大谷茂生
 金森正
 川口洋二
 川村幸善
 喜多野等
 久保博正
 訓覇也男
 粉川茂
 小林清隆
 小林博次
 後藤寛次
 後藤長六
 坂口正次
 佐野光信
 高木勲
 田中基介
 谷口廣陸
 豊田忠正
 中村信夫
 永田正巳
 野崎洋
 野呂平和
 橋本増蔵
 古市元一
 堀新兵衛

堀内弘士
 前川辰男
 益田力子
 水野和子
 水野幹郎
 毛利道哉
 森真寿朗
 森安吉
 山口孝
 山路剛
 山本勝
 渡辺一彦

○欠席議員（0名）

○出席議事説明者

市長	加藤寛嗣
助役	坂倉哲男
助役	片岡一三
調整監	伊藤長爾
市長公室長	毛利道男
総務部長	栗本春樹
財政部長	鈴木美一
下水道部長	前川鉦一

○出席事務局職員

事務局長	樋口照一
議事課長	板崎大之丞

議事課長補佐	石原 隆
議事係長	岡崎 雄治
主 幹	金森 伸夫
主 事	井上 紀久夫

午前10時1分開議

○議長（小林博次君） これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員数は、43名であります。

本日の議事については、お手元に配付いたしました議事日程第2号により取り進めますので、よろしくお願いいたします。

日程第1 議案第44号ないし議案第46号

○議長（小林博次君） 日程第1、議案第44号専決処分について、ないし議案第46号専決処分についての3件を一括議題といたします。

本件に関する委員長の報告を求めます。

まず、総務委員長にお願いいたします。

渡辺一彦君。

〔総務委員長（渡辺一彦君）登壇〕

○総務委員長（渡辺一彦君） ただいま議題となっております各議案のうち、総務委員会に付託されました2議案につきまして、当委員会の審査の経過と結果をご報告申し上げます。

議案第44号につきましては、昭和60年度四日市市一般会計予算を専決処分により補正したものであります。これは、公共土木施設災害復旧事業及び公害監視等設備整備事業にかかる地方債に増減が生じたことに伴い、歳入において市債を増額補正するとともに、娯楽施設利用税交付金を減額補正したものであり、別段異議なく承認いたしました。

議案第45号につきましては、四日市市税条例の一部を専決処分により改

正したものであります。これは、4月1日から施行されました「地方税法及び国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、個人市民税の均等割非課税基準額の引き上げ、及び市たばこ消費税の特例税率の適用などを行うものであります。

一部委員から、市たばこ消費税の引き上げについて反対であるとの意見がありましたほか別段異議なく、賛成多数により承認いたしました次第であります。

甚だ簡単ではあります、これをもちまして総務委員会の審査報告といたします。

○議長（小林博次君） 次に、建設委員長にお願いいたします。

山口 孝君。

〔建設委員長（山口 孝君）登壇〕

○建設委員長（山口 孝君） 建設委員会に付託されました議案第46号専決処分につきまして、当委員会の審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本件は、近畿日本鉄道株式会社に委託しました雨水5号幹線近鉄名古屋線横断工事について、その事業の完了に伴い精算しました結果、契約金額を減額する必要が生じたため、委託協定を専決処分により一部変更したものであります。

一部委員から、「本事業に関連して、今後長期化する工事においては、関係住民に対する影響について十分配慮すべきである」との意見があったほかは、別段異議なく本件を承認いたしました次第であります。

簡単ではあります、これをもちまして建設委員会の審査報告といたします。

○議長（小林博次君） 委員長の報告は、お聞き及びのとおりであります。

委員長の報告に対し、ご質疑がありましたらご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたし

ます。

これより討論に入ります。

討論の通告がありますので、発言を許します。

水野和子君。

〔水野和子君登壇〕

○水野和子君 議案第45号専決処分についてのうち、市たばこ消費税の税率等の特例について反対いたします。

これは、国からの補助率の一律削減の継続によって財源不足が生じ、地方財政運営に支障がないよう、たばこの値上げによる増収で補てんしようとするものでございます。これにより、私ども庶民の嗜好品でありますたばこの値段が、1本につき1円値上げされたことになったわけでございませぬけれども、この増収によって地方財政の不足の穴埋めをしようとするのは、まさに国の財政再建のツケを地方と私ども庶民に押しつけるもので賛成することはできません。

○議長（小林博次君） これをもって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

まず、議案第45号専決処分についてを起立により採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、承認であります。

本件は、委員長の報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小林博次君） 起立多数であります。よって、本件は承認されました。

次に、ただいま採決をいたしました議案を除いた2件を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、承認であります。

本件は、委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小林博次君） ご異議なしと認めます。よって、本件は承認されました。

○議長（小林博次君） この際、議事説明者は退席願います。（長瀬順○議事説明者退場）

○議長（小林博次君） 暫時、休憩いたします。（退席者六名計）（午前10時9分休憩）

午後1時38分再開

○議長（小林博次君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第2 四日市市議会議長の辞職について

○議長（小林博次君） 日程第2、四日市市議会議長の辞職についてを議題といたします。

本件は、私の一身上に関する事件でありますので、地方自治法第117条の規定により退席いたします。

〔議長（小林博次君）退場、副議長（金森 正君）議長席に着く〕

○副議長（金森 正君） 地方自治法第106条の規定により、議長の職務を行います。

議長小林博次君から、議長の辞職願が提出されております。辞職願を朗読させます。

〔議事課長（板崎大之丞君）朗読〕

議長小林博次君は、地方自治法第106条の規定により、議長職を引継ぎ、今般、都合により四日市市議会議長を辞職いたしました。お願いいたします。

昭和61年5月15日

四日市市議会副議長 殿

四日市市議会議長（小林博次）

○副議長（金森 正君） おはかりいたします。小林博次君の議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（金森 正君） ご異議なしと認めます。よって、小林博次君の議長の辞職を許可することに決しました。

〔小林博次君入場〕

○副議長（金森 正君） この際、小林博次君から議長退任のごあいさつがあります。

〔小林博次君議場中央に進む〕

○小林博次君 この1年間、大変不手際な点とか、いろいろと皆さん方からお知恵を授けていただきながら、なおかつ問題が処理できなかった点などがたくさんあったと思いますが、しかしこの1年間、皆さん方のご支援によりまして無事に議会運営をさせていただきまして、本当にありがとうございました。今後は一議員として、先輩諸氏と、あるいはまた新しく選ばれる正副議長さんともども力を合わせて、市政運営に参画していきたいと思っておりますので、よろしくお願いを申し上げまして、退任のごあいさつさせていただきます。どうも1年間ありがとうございました。（拍手）

日程第3 選挙第1号四日市市議会議長の選挙について

○副議長（金森 正君） 日程第3、選挙第1号四日市市議会議長の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は副議長において指名することにしたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（金森 正君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取

り計らうことに決しました。

四日市市議会議長に訓覇也男君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました訓覇也男君を四日市市議会議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（金森 正君） ご異議なしと認めます。よって、訓覇也男君が四日市市議会議長に当選されました。

訓覇也男君、ごあいさつ願います。

〔議長（訓覇也男君）議場中央に進む〕

○議長（訓覇也男君） ありがとうございます。御礼のごあいさつを申し上げます。

このたび、皆様方の格段のご協力によりまして、指名という形で議長の責務を受けさせていただきまして、まことにありがとうございます。

ご承知のように私は行政の出身でございますので、今までその影を色濃く残してまいったきらいもございます。ところが、本日のご支援によりまして、議長の重大な責務を受けさせていただきまして、この重大性をしっかりと認識いたしまして、今後はご期待に沿えるよう万全の努力を重ねたいと思うわけでございます。何はともあれ、議会の円満な運営を第一と心得まして、皆さんの格段のご支援、ご協力をいただきたいと考えます。市民の幸せを願いながら、ひいては四日市市の発展のために微力を尽くさせていただきたいと思っておりますので、格段のご協力のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

（拍手）

○副議長（金森 正君） 以上で、私の職務は終わりましたので、議長と交代いたします。

〔副議長（金森 正君）退席、議長（訓覇也男君）着席〕

○議長（訓覇也男君） 暫時、休憩いたします。

午後1時44分休憩

午後5時38分再開

○議長（訓覇也男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、本日の会議時間は、議事の都合によりあらかじめこれを延長いたします。

暫時、休憩いたします。

午後5時39分休憩

午後7時11分再開

○議長（訓覇也男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第4 四日市市議会副議長の辞職について

○議長（訓覇也男君） 日程第4、四日市市議会副議長の辞職についてを議題といたします。

本件は、金森正君の一身上に関する事件でありますので、地方自治法第117条の規定により同君の退席を求めます。

〔副議長（金森 正君）退場〕

○議長（訓覇也男君） 副議長金森正君から、副議長の辞職願が提出されております。

辞職願を朗読させます。

〔議事課長（板崎大之丞君）朗読〕

辞 職 願

今般、都合により四日市市議会副議長を辞職いたしたく、お願いいたします。

昭和61年5月15日

四日市市議会議長 殿

四日市市議会副議長 金森 正

○議長（訓覇也男君） おはかりいたします。金森正君の副議長の辞職を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、金森正君の副議長の辞職を許可することに決しました。

〔金森 正君入場〕

○議長（訓覇也男君） この際、金森正君から副議長退任のごあいさつがあります。

〔金森 正君議場中央に進む〕

○金森 正君 この1年、皆様方には大変なご指導とご鞭撻をいただきまして、副議長を務めさせていただき、まことにありがとうございました。厚く御礼申し上げます。大変微力で、いろいろご迷惑をかけたことと思っておりますが、心からおわびを申し上げまして、今後一議員として皆さんと一緒に頑張らせていただくことをお誓い申し上げます、御礼にいたします。ありがとうございました。

（拍手）

日程第5 選挙第2号四日市市議会副議長の選挙について

○議長（訓覇也男君） 日程第5、選挙第2号四日市市議会副議長の選挙を行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（訓覇也男君） ただいまの出席議員数は、44名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○議長（訓覇也男君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（訓覇也男君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を1名記入願います。

それでは、順次投票願います。

〔投票〕

○議長（訓覇也男君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（訓覇也男君） 開票を行います。

立会人に森真寿朗君及び永田正巳君を指名いたします。両君の立ち会いをお願いいたします。

〔立会人（森 真寿朗君、永田正巳君）登壇〕

〔開票〕

○議長（訓覇也男君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 44票

これは、先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票 39票

無効投票 5票

有効投票中

山路 剛君 22票

川口洋二君 14票

小井道夫君 3票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、10票であります。

よって、山路剛君が四日市市議会副議長に当選されました。

山路剛君、ごあいさつ願います。

〔副議長（山路 剛君）議場中央に進む〕

○副議長（山路 剛君） 一言お礼のごあいさつを申し上げます。

ただいま選挙におきまして副議長という要職をお与えいただきまして、まことに光栄でございます。議員皆さん方のご厚情に対しまして、厚くお礼申し上げる次第でございます。この上は、議長のもとに、市政の繁栄、また議会の円満な運営のために全力を尽くしてまいりたいと思っております。今後ともよろしくご指導、ご鞭撻賜らんことをお願い申し上げまして、お礼のごあいさつといたします。ありがとうございました。

（拍手）

○議長（訓覇也男君） 暫時、休憩いたします。

午後7時25分休憩

午後11時4分再開

○議長（訓覇也男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

○議長（訓覇也男君） この際、議会運営委員会委員の氏名を報告いたします。

委員長 前川 辰男君

副委員長 森 安吉君

委員 伊藤 雅敏君 小川 四郎君 川村 幸善君

喜多野 等君 後藤 寛次君 坂口 正次君
佐野 光信君 高木 勲君 田中 基介君
谷口 廣陸君 橋本 増蔵君 毛利 道哉君

以上のとおりであります。

日程第6 発議第3号四日市市議会常任委員会委員の選任について

○議長（訓覇也男君） 日程第6、発議第3号四日市市議会常任委員会委員の選任についてを議題といたします。

おはかりいたします。委員会条例第6条の規定により、総務委員会委員に、

青山 峯男君 伊藤 雅敏君 大谷 茂生君 小林 清隆君
佐野 光信君 田中 基介君 古市 元一君 前川 辰男君
益田 力君 水野 幹郎君 渡辺 一彦君

教育民生委員会委員に、

伊藤 信一君 小川 四郎君 大島 武雄君 川村 幸善君
訓覇 也男 粉川 茂君 豊田 忠正君 中村 信夫君
堀内 弘士君 水野 和子君 山路 剛君

産業公営企業委員会委員に、

金森 正君 久保 博正君 後藤 寛次君 後藤 長六君
高木 勲君 谷口 廣陸君 野呂 平和君 橋本 増蔵君
森 真寿朗君 森 安吉君 山本 勝君

建設委員会委員に、

相松 尚君 小井 道夫君 川口 洋二君 喜多野 等君
小林 博次君 坂口 正次君 永田 正巳君 野崎 洋君
堀 新兵衛君 毛利 道哉君 山口 孝君

以上のとおり指名いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君を、それぞれの常任委員会委員に選任することに決しました。

日程第7 選挙第3号四日市港管理組合議会議員の補欠選挙について

○議長（訓覇也男君） 日程第7、選挙第3号四日市港管理組合議会議員4人の補欠選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

四日市港管理組合議会議員に、

坂口 正次君 永田 正巳君 水野 幹郎君 山口 孝君
を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を四日市港管理組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が、四日市港管理組合議会議員に当選されました。

○議長（訓覇也男君） この際、各常任委員会は、正副委員長互選のため委員会を開催されるようお願いいたします。

総務委員会は第1委員会室、教育民生委員会は第2委員会室、産業公営企業委員会は第3委員会室、建設委員会は第4委員会室といたします。

暫時、休憩いたします。

午後11時9分休憩

午後11時36分再開

〔議事説明者入場〕

○議長（訓覇也男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、各常任委員会における正副委員長の互選の結果を報告いたします。

総務委員会委員長	佐野 光信君	副委員長	小林 清隆君
教育民生委員会委員長	大島 武雄君	副委員長	豊田 忠正君
産業公営企業委員会委員長	森 真寿朗君	副委員長	谷口 廣陸君
建設委員会委員長	川口 洋二君	副委員長	野崎 洋君

以上のとおりであります。

日程第8 選挙第4号四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の補欠選挙について

○議長（訓覇也男君） 日程第8、選挙第4号四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員7人の補欠選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に、

青山 峯男君 伊藤 雅敏君 大谷 茂生君 小林 清隆君
田中 基介君 古市 元一君 渡辺 一彦君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が、四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議員に当選されました。

日程第9 選挙第5号三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙について

○議長（訓覇也男君） 日程第9、選挙第5号三泗伝染病隔離病舎組合議会議員5人の選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に、

伊藤 雅敏君 田中 基介君 古市 元一君 益田 力君
水野 幹郎君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を三泗伝染病隔離病舎組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が三泗伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

日程第10 選挙第6号北勢公設地方卸売市場組合議会議員の補欠選挙について

○議長（訓覇也男君） 日程第10、選挙第6号北勢公設地方卸売市場組合議会議員5人の補欠選挙を行います。

おはかりいたします。選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することにいたしたいと思ひます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決しました。

北勢公設地方卸売市場組合議会議員に

後藤 寛次君 後藤 長六君 谷口 廣陸君 森 安吉君

山本 勝君

を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました諸君を北勢公設地方卸売市場組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が北勢公設地方卸売市場組合議会議員に当選されました。

日程第11 議案第47号監査委員の選任について

○議長（訓覇也男君） 日程第11、議案第47号監査委員の選任についてを議題といたします。

本件は、粉川茂君及び野呂平和君の一身上に関する事件でありますので、地方自治法第117条の規定により両君の退席を求めます。

〔粉川 茂君、野呂平和君退場〕

○議長（訓覇也男君） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（加藤寛嗣君）登壇〕

○市長（加藤寛嗣君） ただいま上程されました議案第47号は、議会の議員のうちから選任する監査委員として粉川茂氏及び野呂平和氏を選任したいと存じ提案するものであります。

○議長（訓覇也男君） 提案理由の説明は、お聞き及びのとおりであります。

ご質疑がありましたら、ご発言願ひます。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） 別段ご質疑もありませんので、質疑を終結いたします。

これより本件を採決いたします。

本件は、同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（訓覇也男君） ご異議なしと認めます。よって、本件は同意することに決しました。

〔粉川 茂君、野呂平和君入場して着席〕

○議長（訓覇也男君） 以上をもちまして、今臨時会の日程は全部終了いたしましたので、会議を閉じ、昭和61年5月4日市市議会臨時会を閉会いたします。

連日、長時間にわたりご苦勞さまでした。

午後11時43分閉会

地方自治法第 123条第 2 項の規定に基づき署名する。

四日市市議会議長 小林博次

四日市市議会議長 訓 覇 也 男

四日市市議会副議長 金 森 正

署 名 議 員 相 松 尚

署 名 議 員 豊 田 忠 正

1. 会期日程
2. 議決事件一覧表
3. 付託議案一覧表
4. 議会役員一覧表
5. 常任委員一覧表
6. 組合議会議員一覧表
7. 議席表

昭和61年5月臨時会会期日程

5月14日(水) 午前10時開会

表彰状の伝達について

議席の一部変更について

議案説明・質疑・委員会委託

※本会議終了後、総務委員会

建設委員会

5月15日(木) 午前10時開議

委員長報告・質疑・討論・採決

議会役員の改選について

議決事件一覧表

〔市長提出議案〕(4件)

議 案 名	議決結果
議案第44号 専決処分について	承認
議案第45号 専決処分について	承認
議案第46号 専決処分について	承認
議案第47号 監査委員の選任について	同意

〔議員提出議案〕(2件)

議 案 名	議決結果
発議第2号 交通安全意識の高揚とシートベルト・ヘル	

メットの着用推進に関する決議について	原案可決
発議第3号 四日市市常任委員会の選任について	原案可決

付託議案一覧表

- 総務委員会
 - 議案第44号 専決処分について
 - 議案第45号 専決処分について
- 建設委員会
 - 議案第46号 専決処分について

議会役員一覧表

(61. 5. 26)

議長

訓 覇 也 男

副議長

山 路 剛

議会選出監査委員

粉 川 茂 野 呂 平 和

議会運営委員会

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ◎前 川 辰 男 | ○森 安 吉 | 伊 藤 雅 敏 |
| 小 川 四 郎 | 川 村 幸 善 | 喜 多 野 等 |
| 久 保 博 正 | 後 藤 寛 次 | 坂 口 正 次 |
| 佐 野 光 信 | 高 木 勲 | 谷 口 廣 睦 |
| 橋 本 増 蔵 | 毛 利 道 哉 | |

(◎印 委員長 ○印 副委員長)

議会報編集委員会

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 訓 覇 也 男 | 山 路 剛 | 相 松 尚 |
| 大 谷 茂 生 | 小 林 清 隆 | 谷 口 廣 睦 |
| 豊 田 忠 正 | 堀 内 弘 士 | 水 野 和 子 |
| 毛 利 道 哉 | | |

常任委員一覽表

(61. 5. 15)

総務委員会 (11人)

◎ 佐野 光 信	○ 小林 清 隆	青 山 峯 男
伊 藤 雅 敏	大 谷 茂 生	田 中 基 介
古 市 元 一	前 川 辰 男	益 田 力
水 野 幹 郎	渡 辺 一 彦	

教育民生委員会 (11人)

◎ 大 島 武 雄	○ 豊 田 忠 正	伊 藤 信 一
小 川 四 郎	川 村 幸 善	訓 覇 也 男
粉 川 茂	中 村 信 夫	堀 内 弘 士
水 野 和 子	山 路 剛	

産業公営企業委員会 (11人)

◎ 森 真 寿 朗	○ 谷 口 廣 陸	金 森 正
久 保 博 正	後 藤 寛 次	後 藤 長 六
高 木 勲	野 呂 平 和	橋 本 増 蔵
森 安 吉	山 本 勝	

建設委員会 (11人)

◎ 川 口 洋 二	○ 野 崎 洋	相 松 尚
小 井 道 夫	喜 多 野 等	小 林 博 次
坂 口 正 次	永 田 正 巳	堀 新 兵 衛
毛 利 道 哉	山 口 孝	

(◎印 委員長 ○印 副委員長)

組合議会議員一覽表

(61. 5. 15)

四日市港管理組合議会議会 (4人)

坂 口 正 次	永 田 正 巳	水 野 幹 郎
山 口 孝		

四日市、菰野、川越、朝日地区衛生組合議会議会 (7人)

青 山 峯 男	伊 藤 雅 敏	大 谷 茂 生
小 林 清 隆	田 中 基 介	古 市 元 一
渡 辺 一 彦		

三河伝染病隔離病舎組合議会議会 (5人)

伊 藤 雅 敏	田 中 基 介	古 市 元 一
益 田 力	水 野 幹 郎	

北勢公設地方卸売市場組合議会議会 (5人)

後 藤 寛 次	後 藤 長 六	谷 口 廣 陸
森 安 吉	山 本 勝	

議 席 表

訓 覇 也 男	山 本 勝	前 川 辰 男	喜 多 野 等	大 島 武 雄	粉 川 茂	伊 藤 信 一	後 藤 寛 次	小 川 四 郎	橋 本 増 蔵	青 山 峯 男	小 林 博 次
------------------	-------------	------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

(予備)	(予備)	古 市 元 一	中 村 信 夫	金 森 正	田 中 基 介	川 口 洋 二	高 木 勲	堀 新 兵 衛	後 藤 長 六	山 路 剛	森 安 吉	坂 口 正 次
------	------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	-------------	-------------	------------------

(予備)	森 真 寿 朗	相 松 尚	水 野 幹 郎	伊 藤 雅 敏	毛 利 道 哉	小 林 清 隆	堀 内 弘 士	山 口 孝	川 村 幸 善	渡 辺 一 彦	野 呂 平 和
------	------------------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	------------------

小 井 道 夫	佐 野 光 信	水 野 和 子	野 崎 洋	谷 口 廣 睦	久 保 博 正	益 田 力	永 田 正 巳	大 谷 茂 生	豊 田 忠 正	(予備)
------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	-------------	------------------	------------------	------------------	------

*
部分が、変更後の議席